

TRY

2022年

1月号

北見商工会議所青年部事務局

〒090-0023 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内
TEL (0157) 23-4111・FAX (0157) 22-2282 E-mail info@kitami-yeg.jp
URL <http://www.kitami-yeg.jp>



新年あけまして おめでとうございます

令和4年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は、会員の皆様、OB会の皆様、北見商工会議所をはじめ多くの関係団体の皆様に、ご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

令和2年から続く新型コロナウイルス感染症拡大により、昨年の活動も制限を受けながらの1年となりましたが、現体制での2年目を迎えた当会はこれまでの経験を糧として、コロナと向き合い前向きに活動をしてまいりました。

例会行事は、経済センターで集まるの開催に加え、会場に直接来場できない場合はZOOMによるWEB上での参加も可能とする方法と、全ての例会内容をZOOM上で開催する方法の2種類の議案を各委員会から提出して頂き、時々の情勢をみながら開催方法を変えて事業計画に則り、滞りなく12ヶ月間の例会を開催する事が出来ました。

また、令和2年10月に創立20周年を迎えた当会は、延期をしたものの、昨年6月に記念式典を行いました。当初は多くの関係者の皆様と、野外の会場



北見商工会議所青年部
会長
小村 忠義
代表
ARI

でお会いしての記念式典を予定しておりましたが、直近の緊急事態宣言により経済センターに会場を変更して、会員と歴代会長のみでYouTubeライブ配信による開催としました。

記念事業では式典同月にロータリー広場に「KITAMI」モニュメントをこれまでの感謝を込め北見市に寄贈させて頂きました。北見市の観光振興の一面を担う撮影スポットとなる事、また北見YEGにこれまで携わった全てのメンバーにとって、YEGの歴史や互いの絆を感じる事の出来る場になることを願います。

現在は親会のお心遣いにより、このモニュメントにもイルミネーションが点灯されており、北見市民の目に触れる事が多くなり、更に賑わう場所になっていくことを期待しております。現体制での任期は3月迄とあと僅かではありますが、これまでの活動から得た、会員皆様との絆を更に強固にして、未来へ躍動してまいりますので、本年も関係各位の皆様には引き続きのご指導・ご鞭撻を賜ります様お願いを申し上げます。

8月 例会報告

第1研修委員会

心の健康を取り戻そう！

新型コロナウイルスの感染拡大が現在においても収束の兆しは全く見えておらず、心が疲弊し健康が損なわれているメンバーも多いと思われます。そこで8月

例会では、「ここからだのカウンセリンググループsmac」代表の佐高葵月代先生を講師としてお招きし、ストレスの受け止め方と乗り越える技法についてお話し頂き、心の健康を取り戻すことを目的とした例会を開催致しました。

講演は、アドラー心理学より、「自分自身を思いやること」「等身大の今の自分を受け入れ、少しでも前に進んでいる自分を自分で評価すること」が重要であることを学びました。そして、会社・家族・他組織において相手を信頼することは、認め合う心の持ち方である「横の関係」の組織づくりに繋がることも学び、感情のスイッチの入れ替え方については、グループセッション

ンにて自分の劣等感について話し合いを行いました。日常での思想、心の持ち方が違う角度から見ることができたと思います。

その後、マインドフルネスの呼吸法を行い、心と体のセルフケアを学びました。講演後の質疑応答では、メンバー自身の体験を踏まえた様々な質問がなされ、メンバーの関心の高さが伺えました。

本例会は新型コロナウイルスの感染拡大により急遽完全web開催となりましたが、この状況も見据えて準備していたため、基本的には問題なく対応できたと思います。しかし、予定通り佐高先生のご紹介ができなかった点、講演の内容が少し難かった点、グループセッションでは進行役がいなかったため話がうまく進まなかった可能性がある点などが反省点として挙げられます。改善策としては、打ち

合わせとwebリハーサルの回数を増やし、事前に講演内容の詳細を作り上げていくことが挙げられ、今後の例会構築に生かしていきたいと考えています。



9月 例会報告

第2研修委員会

持続可能な社会を目指す SDGs 研修

本例会は5月例会に引き続きSDGs研修導入編の続編と位置付け、SDGsのより深い理解を得てもらうことを目的とし2部構成で開催致しました。

第1部では前回のおさらいとSDGs17のゴール紹介を設け、「SDGsの概要」と「企業にとってSDGsが必要な理由」を紹介することができました。前回のおさらいで使用した動画では、とてもわかり易く5月例会に参加できなかったメンバーにも、十分に前回の内容が伝わり、参加者の興味をより引き出せたと感じました。

第2部では、「SDGsクロスカードゲーム」を使い、「社会」「経済」「環境」三側面のバランスの取れた世界観を体験していただく為、ブレイクアウトルームを利用し、Zoom用に考案したルールにて、グループ毎に違う課題に挑戦をしていただきました。後半の特別

ルールでは、北見YEGメンバーの企業や当人の持つ特徴を、課題解決のためのツールとして使用し、ゲームに挑戦していただきました。YEGメンバーの具体例が多く出たことで、SDGsに取り組むことへ前向きに捉えていただけたと感じました。また、発表の際には各グループが挑んだ課題の資料を画面共有し、他グループの課題解決までの道筋をより明瞭に伝えることができました。事前にゲームの説明動画と資料を配信した事で、スムーズな進行が出ました。

反省点としては、通信環境が原因と考えられる映像の乱れが生じてしまったことです。今後は、通信環境も考慮した事前準備をしていきたいと思っています。

今回の例会で使用した「SDGsクロスカードゲーム」は北見YEGメンバーが自社企業での研修

用として自由に貸し出しができるよう、事務局にて保管していただきます。また、本来の「SDGsクロスカードゲーム」のルール説明資料を事務局より北見YEGメンバーへメール配信させていただいております。



10月 例会報告

総務広報委員会

IT活用でYEG活動を よりやり易く

10月例会は、YEG推奨ツールのエンジェルタッチと、今後のYEG活動でメンバーに活用頂きたいグールの無料サービスについて具体的な操作方法と利用例を伝え、YEG活動がよりやり易くなったと感じてもらえる事を目標に二部構成で開催致しました。直前まで続いた新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が明け、多くのメンバーに会場参加頂き、感染対策にも充分注意をして例会を進めました。

ブレッドシート」の説明をしました。ドキュメントではYEG活動での議事録資料、スプレッドシートは、かき氷を販売する際の表計算で説明する事により、委員会活動での活用のイメージができたのでは？と感じております。また、マイク機能の実践では、小村会長にも参加頂きお話し頂くことで、楽しくその実用性をご理解いただけたと思います。

反省点として、例会中はZoom参加者から質問を受けるシーンを想定せず、一方通行の配信予定だった為、総会時の準備が不足だったこと。また、想定よりもエンジェルタッチの操作説明に時間がかからず終了時刻が早まった事です。今回のようにメンバーが直接的に参加する例会では当日の状況に合わせ、追加や割愛がスムーズにできるコンテを

準備すべきでした。本例会でお伝えしたことは、エンジェルタッチ、グール共に触り程度で、活用方法はまだ多分にあると考えております。少しずつでも今後のYEG活動に取り入れ、お役立て頂ければ幸いです。



11月 例会報告

第1研修委員会

明るい老後のためにお金の 正しい知識を学ぼう！

本例会は、老後2000万円問題に着目し、公的年金以外に必要な「お金」について各自がライフマネープランを検討し、具体的な老後がイメージ出来るように5つのパートに分けて構成し開催致しました。対面での開催ということ、新型コロナウイルスの感染予防対策に十分配慮して例会を進めました。

パート1は、老後2000万円問題について、2000万円の詳細や、金融審議会が本当に伝えたかったことなどを振り返りました。

パート2は、老後資産のベースとなる年金の仕組みについて、年金の種類ごとに内容を説明し、各自がどの年金が該当するのかを確認して頂きました。また、来年の法改正の内容や、今後の改正にも注意する必要がある旨を説明しました。

パート3では実際の受給年金額をスマートフォン等でシミュレーションをして

頂きました。改めてご自身の年金について認識していただけたのではないかと思います。また、年金定期便やねんきんネットの活用についても説明しました。

パート4は資産運用の種類と概要について、まずは投資を開始する前に、「支出の最適化」や「生活防衛資金」などの準備が必要であること、心構えとして、投資にはリスクがあること、最後に投資商品の種類と特徴について説明しました。

パート5はYEGメンバーによる金融商品紹介コーナーとして、3社3名に出演していただき商品を紹介して頂きました。最後の小村会長は気合の入ったパワーポイント資料持参で、楽しい雰囲気例会を終わることが出来ました。

反省点としては、開始前のPC関係の準備に時間がかかってしまい、リハールが不十分で、例会終了





NEW FACE

新入会員紹介

11月までに6名の新たな会員が入会いたしました。今後大きな力となる新入会員の皆さんをご紹介します。



北見商工会議所青年部
第1研修委員会
代表
前畑 憲宏
テーブルダブリュー

コロナ禍でもあり活動に参加出来ない事が多いですが、交流を通じ皆様に教わりながら色々な事にチャレンジしていきたいです。周りの方にも入会を進めていきたいと思っています。



北見商工会議所青年部
第1研修委員会
株式会社 プロローグ
代表取締役
今井 泰幸

中井さん、小村会長の紹介で入会となりました。他団体でも色々な方々に成長させて頂いており、YEGメンバーの皆様にもご指導頂き自分への成長に繋げていきたいと思っています。



北見商工会議所青年部
総務広報委員会
株式会社 斉藤商店
斉藤 孝治郎

例会の雰囲気と懇親時のギャップに驚きました(笑)。オン・オフのメリハリがあり、アットホームで楽しく活動がしていけそうです。YEGで学んだことは自社や地域の発展に還元していきたいです。



北見商工会議所青年部
第1研修委員会
株式会社 エースクリン
加藤 琉久

YEG活動を通じて自己研鑽に努めたいと思います。委員会では皆さん優しく勉強させて頂き、会社では学べない事など今後何事も挑戦し学んでいきたいと思っています。



北見商工会議所青年部
総務広報委員会
株式会社 北方広放社
村田 朋也

YEG活動への参加がとても良い経験となり財産となると感じております。短い期間ではありますが出来るだけ多くの活動に参加し、学んでいければと思います。



北見商工会議所青年部
第1研修委員会
有限会社 ビーカムス
原谷 清香

「色々な企業様、店舗の方々と繋がりを広げ、自分と会社の成長に繋げたいという思いで入会しました。」原谷さんはフリーペーパー「のむきた」の担当をされており飲食店や企業の紹介等も掲載しています。

会員募集

北見YEGで繋がろう！

北見商工会議所青年部（北見YEG）では、新入会員を随時募集しています。

北見YEGとは会員相互の親睦を深め、企業経営者及び企業幹部としての研鑽を積み、北見商工会議所の事業活動への参画と協力を通じて、地域における商工業の振興と発展に寄与する団体です。

定例会や委員会などのほか、会員交流事業も活発で、対外的にも積極的に活動しています。

興味がある方はお気軽にお問い合わせ下さい。



株式会社 斉藤商店
北見商工会議所青年部
総務広報委員会所属
斉藤 孝治郎さん

斉藤さんは鉄スクラップや、産業廃棄物、家庭から出る家電リサイクル品の受け入れなどを行っている(株)斉藤商店で活躍されています。斉藤商店はなんと創業103年！家電リサイクルでは管内の指定引取業者が2社しかないとの事でかなりの量を扱っています。

ちょうどお話を聴いている場におられた社長が「この人は俺よりも厳しいから」と、信頼されている様子が伝わってきました。事務所にはエコちゃんという社員さんもいてブログでお仕事の様子がうかがえます。(名前が流石ですね)



休日は2児のお父さんとして育児もこなし、学生時代にやっていた陸上の長距離の経験から近々ランニングの復活を計画されているようです。